

地 図

東 京 書 籍  
帝 国 書 院

令和 5 年度

中高・飯水地区小学校教科用図書採択研究協議会

種目（地図）

発行者名 採択基準	東京書籍（新しい地図帳）
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図や地球儀を効果的に活用し、国土に対する地理的理解や社会生活への理解を深める学習を進められるように配慮されている。</li> <li>・広い視野から国土を眺めることができる地図を複数配置し、日本の位置及び領土に関する問題、自然災害と防災などについて理解が図れるように配慮されている。</li> <li>・日本の歴史や伝統・文化に関する内容を充実されていたり、資料地図等に必要な情報が掲載されたりして、地図帳を活用して課題解決や考察できるように配慮されている。</li> </ul>
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 日本の地方図は8地方に主要都府県とその周りを加え、地域の重要な地名・産物・史跡等をイラストも交えて表記し、地図帳を読み取りやすいよう工夫されている。</li> <li>(2) 資料地図・統計表に具体的な写真を載せたり、キャラクターによる問題提示や着眼点などの吹き出しを設けたりすることで、地図を基に具体的に追究ができるよう工夫されている。</li> <li>(3) 地方図では等高線の陰影をなくし明るい色合いになっている。また、土地利用のわかる地図記号が掲載されている。主要都市圏図では土地利用の様子を基にそれぞれ段彩や特産品のイラストが多く、地域の特徴がとらえやすくなっている。</li> <li>(4) 3年生からの使用をふまえ、地図のしくみと約束事をわかりやすく解説した、地図学習のページを新設されている。また、各学年の学習内容に即した地図、資料の提示もあり、他教科の学習にも関連させて活用できるよう配慮されている。</li> <li>(5) QRコードを読み取ると地図や地形がわかるドローン動画など多様なコンテンツあったり、70の問いと作業を取り入れたりして、楽しく地図学習に取り組めるように工夫されている。</li> </ol>
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 縮尺を統一した地図を配し、拡大図を適宜用いて、各地域の地理的理解を深めるとともに、位置関係を調べたり相互の結びつきや比較ができるようにしたりして、多面的な学習ができるよう構成されている。</li> <li>(2) 地図中に歴史上の遺跡や伝統工芸品等をイラストで表したり、日本の歴史と世界との関わりを示すページを示したりする等、各学年の学習活動に効果的に使用できるよう配慮されている。</li> <li>(3) 主な歴史舞台、世界遺産、ラムサール条約登録地を掲載したり、各地の伝統工芸品や名産品、郷土の偉人を取り上げたりしている。</li> <li>(4) 地図記号や索引、土地利用のほか、物差しや磁針を用いた縮尺・方位、等高線の段彩の凡例や、地球儀の活用方法について詳細な写真を用いて発達段階に応じた地図学習の基礎を学べるよう工夫されている。</li> <li>(5) QRコンテンツには、クイズや動画、地図など多数収載し、ICTを活用して基礎的な知識の習得や他の教科の学習での活用など学習を深められるように工夫されている。</li> <li>(6) 巻末に自然災害図として日本周辺の海底地形や災害の記録を地図に表したり、写真や災害対策を配置したりして最新の課題について学べるよう配慮されている。</li> </ol>
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生からの使用をふまえ、地図のしくみと約束事をわかりやすく解説した地図学習のページがあったり、各学年の学習内容に即した地図、資料が提示されていたり、他教科でも活用したりできるように配慮されている。</li> </ul>

## 種目（地図）

発行者名 採択基準	帝国書院（楽しく学ぶ小学生の地図帳）
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や我が国の地理的環境、歴史、伝統、文化について様々な資料や設問が掲載されており、資料の読み取りなどを通して社会生活への理解を深めることができるよう工夫されている。</li> <li>・各地の特色が視覚的に分かりやすく表されており、他の地域や国との相互の関連や問題点を見つけたり、それらをまとめる表現力を養ったりすることができるよう配慮されている。</li> <li>・現代社会における我が国及び国際社会の諸課題に関する情報が掲載されており、主体的に問題解決学習に取り組むことができるよう配慮されている。</li> </ul>
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地図の表記は、8地方の地方図に加えて主要地域の拡大図があり、重要な地名・産物・歴史事項が視覚的に分かりやすい図で示されている。大地図・小地図も豊富であり、マクロ的にもミクロ的にも対応した読み取り学習が可能である。</li> <li>(2) 自然の様子と関連付けて災害や防災について掲載し、貿易・食糧問題・観光業を見開きにまとめる等、社会のつながりを学び、課題解決学習を進めやすい工夫がされている。</li> <li>(3) 地形図のページが明るい色調でまとめられ、標高や土地利用が視覚的に分かりやすく読み取れるよう工夫されている。</li> <li>(4) 統計資料のページでは、農産物や工業製品の名称と共にイラストが掲載され、数字だけの羅列に苦手意識を持つ児童も親しみやすく学習に取り組めるよう工夫されている。</li> </ol>
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 目次、各ページ左上の見出し、索引の3か所から、授業中に必要な資料をすぐに検索できるよう編集されている。</li> <li>(2) 都道府県の名義と位置について、大きなフォントで有名なもの、形や手話での表し方などが掲載され、多方面から「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」へのアプローチができる。</li> <li>(3) 地図マスターへの道や世界の子どもたち、SDGsへの取り組みなどが各ページに掲載され、それらに取り組みせることで「思考力、判断力、表現力等の育成」を図ることができる。</li> <li>(4) 巻頭の世界地図、日本地図には、自分が住む国や都道府県を探し設問があり、身近な地域から学びを広げ、「学びに向かう力、人間性等の涵養」を高めるよう配慮されている。</li> <li>(5) ページ見出しのQRコードを読み取ると地図に関連したコンテンツを見ることができる等、ICTを活用した学びに対応できるよう工夫されている。</li> <li>(6) 「3年生の学習」「地図のやくそく」「地図帳の使い方」について、14ページにわたって見やすく掲載されており、3年生から地図の見方の基礎を学べるよう工夫されている。</li> </ol>
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8方位と土地の使われ方、陸の高さが各ページに掲載されており、既習の地域と比較して学べるよう工夫されている。</li> <li>・地域同士のつながりだけではなく、その地域の過去から現在までの歴史についても学べるよう工夫されており、歴史的分野の学習や、総合的な学習の時間にも活用できる。</li> </ul>